



日進中だより

学ぶ生徒 誠実な生徒 鍛える生徒

令和6年 4月 8日

第 1 号

さいたま市立日進中学校

TEL 048-663-1251

FAX 048-663-0834

『 挑戦 』

校長 小熊 誠

正門から、東門に抜ける「日進ロード」。両脇には毎日生徒たちを温かく見守ってくれている、日進のシンボル銀杏と桜、そして、AED。特に今年の桜は、本日を待っていたかのように、自慢の花を残してくれています。また、2月の終わりにプール脇に植樹した陽光桜も元気に芽吹き、令和6年度、新生日進のスタートを祝ってくれているかのようです。

本年度日進は、本日261名の新入生を迎え、2年生333名、3年生263名、生徒数857名。学級数は、昨年度から1学級増となり全26学級(特別支援学級3学級含)。そして新たに17名の教職員を迎え、教職員数71名、総勢928名での出発となります。校長は私、**小熊 誠** が引き続き3

年目を務めさせていただきます。去られた15名の教職員の熱い思いを胸に、日進の歴史に新たなページを拓くべく全力で取り組む所存です。どうぞよろしく申し上げます

さて短い、しかし大事な13日間の準備期間である春休みも終わりました。生徒たちは、それぞれの目標に向かい「いい準備」をしてくれたと信じています。そして今日からいよいよ令和6年度が本格的に始まります。本年度は、今までの当たり前を取り戻し、進化を始めた昨年を基に、さらに前に、「メガ進化」をするための「挑戦」の年と捉えています。学校の主役である生徒たちが、自分の活躍の舞台である、日進の全てを自分事として捉え、もっと日進が大好きになるためには、何が必要で、何から始めればいいのかを、考え、実行する。「日進スマイル委員会」を中心とした、「日進独自のキャリア教育」をさらに充実させて参ります。そして、学校運営協議会の皆様からいただいた、「地域を愛し、地域の主役(主権者)として、思いやりの心を持ち、当たり前のことを当たり前でできる生徒の育成」を胸に、地域の主役(主権者)となるべく、活躍の場を地域に広げていきたいと考えています。そのためには、自分の思いを確実に相手に伝え、理解し合う「話し合う力」が必要となってきます。そこで、全教科領域で「話し合い」を取り入れた授業を展開していく予定です。また、日進月歩を遂げているICTに追われ、使われないように、便利なものを有効に使いこなす、心と技術も研ぎ澄まさなくてははいけません。特に、「心」は最重要です。家庭や地域の皆様の協力を経て、生徒たちによる思いやりの心のこもった、ルール創りに尽力して参ります。まさに「生徒の、生徒による、生徒のための学校」です。令和6年度、日進の「挑戦」がどこまで行けるのか。私たち教職員一同も、未来の宝である生徒たちを、「守り、磨き、輝かせ」、「生徒が希望をもって登校し、笑顔で活動し、満足して下校する学校」の実現を目指し尽力していく所存です。どうぞ皆様、日進の「挑戦」を楽しみにしててください。なお、学校経営案の詳細は、今号別添の本年度グランドデザインも御覧ください。

最後に、保護者・地域の皆様、本年度も日進中の教育活動に、御理解と御協力、そして温かい御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

希望の登校 笑顔の活動 満足の下校

